

40 Let's Try!

To the Next Stage

英語監修・出演 阿野幸一

きょうの目標 英語を使って次のステップへ！

- 振り返ってみよう
- 著名人の言葉から

文法・表現 総復習（振り返り）

振り返ってみよう

『NHK高校講座 コミュニケーション英語 I』も最終回を迎えました。そこで今回は、これまで学習した内容の中から、クイズ形式で振り返ってみましょう。

まずはドラマ「鳥縁屋」の場面からの問題です。

Q 旅館などで、はじめて迎えるお客様にはどのようなあいさつをすればいいでしょうか？

A まずは、時間帯にあわせたあいさつをします。

- 午前中に会ったときのあいさつ
→ Good morning.
- お昼の 12 時から日没くらいまでに交わすあいさつ
→ Good afternoon.
- 日没くらいから起きて活動している時間帯に交わすあいさつ
→ Good evening.

そして、歓迎の気持ちを伝えるためには、次のような言葉を加えればいいでしょう。

Welcome to Torienya.

（鳥縁屋へようこそ）

また、「はじめまして」に当たる表現として、次のように初対面同士のあいさつを交わすことができます。

A: Nice to meet you.

B: Nice to meet you, too.



Q 鳥縁屋の玄関先にはちょうちん(a lantern)があります。さて、ちょうちんにはいろいろな使い道がありますが、「自分は、玄関を照らすために使っている」と伝えるには、何と言ったらいいでしょうか？

A 自分がふだんからちょうちんを使っていることを伝えるには、現在形を使って次のように表します。

I use a lantern.

(私はちょうちんを使っています)

しかしこれだけでは、「使っている」という事実は伝わりますが、何のために使っているのか、その目的はわかりません。そこで、この不足している情報(ここでは目的)を、次のように〈to + 動詞の原形〉を使って続けて表現します。

I use a lantern to light the entrance.

(私は、玄関を照らすためにちょうちんを使っています)

ここで使われているlightは、「(場所など)を照らす、明るくする」という意味の動詞です。

▶ 著名人の言葉から

次は番組で取り上げた著名人の言葉からの出題です。

Q 元なでしこジャパンの澤穂希さんのインタビューからです。次の言葉を通して、澤さんは何を伝えたかったのでしょうか？

Don't just dream. Make it happen.

A 最初の文のdreamは「夢をみる」という意味の動詞です。このため、Don't just dream.は「夢をみているだけではだめです」という意味を表します。

そして、2つめの文のmakeは「～させる」という意味を表す動詞です。Make it happen.で、文字通りには「それを起こさせる」ということですが、itは夢のことを指しているため、「夢を現実のものにしてください」という意味を伝える文になります。「夢を持ったら、その夢がかなう努力をするように」というメッセージです。

あの先生のこの話!



最後に、「あの先生のこの話！」からの出題です。

Q 目の前にいる人に Do you have a pen? と声をかけられたら何と答えますか?

A Do youで始まる疑問文には、Yes, I do. や No, I don't. で答えるという形を習ったことがあると思います。文法的には正しいやりとりですが、実際のコミュニケーションで、このようなやりとりが行われる場面を想像できますか? Yes, I do. (はい、持っています) と答えただけではコミュニケーションは成立しません。「はい、どうぞ」と言ってペンを貸してあげるはず。実際のコミュニケーションでは次のようなやりとりが行われます。

A: Do you have a pen?

B: Yes. Here you are. (ペンを手渡す)

A: Thank you.

この Do you have a pen? は、相手がペンを持っているかどうかを確認するために聞いているのではなく、ペンを持っていたら貸してほしいという依頼の文として使っているのです。

Q 最後に応用問題です。

あなたは友達とラーメン店の前を通りかかりました。友達に「ラーメンを食べていかない?」とそれとなく誘いたいときには、どのような表現を使うことができるでしょうか?

A もしストレートに誘うとしたら、Let's eat ramen! と言ったり、Why don't we eat ramen? と言ったりすることができます。しかし、相手の様子をうかがうために、遠回しにそれとなく誘うとしたら、次のような表現が考えられます。

Do you like ramen? (あなたはラーメンが好きですか?)

目の前のラーメン店に行こうと直接的に言っているわけではありませんが、ラーメン店を前にして相手がラーメンを好きかどうかとたずねることは、それとなく「ラーメンを食べていこう」と誘っていることになりますね。あるいは次のように言ったらどうでしょうか?

I'm hungry. (私はお腹がすいています)

この文も、空腹であるという事実を述べているだけですが、ラーメン店を前にして言った状況を考えると「お腹がすいている → 何かを食べたい → ラーメン店に行きたい」と間接的に相手にメッセージを送ることができます。

この1年間、40回の番組を通して、さまざまな英語の表現方法を学習してきました。英語を身につけるためには、たくさんの英語を聞いたり読んだりすること、そして、話したり書いたりして実際に使ってみることが大切です。言葉は間違いながら身につけていくものです。言いたいことがあったらとにかく英語にしてみましょう。そうすることで「これ、英語で何て言ったらいいのだろう?」という疑問がわいてきますよね。こんなときに辞書で調べたり、学校で先生に聞いたりすることで、少しずつ英語が身につけてきます。ぜひ楽しみながら英語の学習を続けてください。

Enjoy learning English!